

1) 高齢化に対する危機感が医師にあるのか？

2) 患者のニーズと医療者のサプライのミスマッチを知っているのか？

- ・在宅に行く医師が増加している。
- ・生き方を支えた結果として在宅看取りが増加。
- ・「行く医師・看取れる医師」が増加することが第一である。
- ・遠隔医療が「行かない医師」をふやすことがあってはならない。

# 在宅

重症型

軽症型

病院

重症型

療養型

診療所

従来型

(9:00~17:00)

重症型  
在宅療養支援  
診療所

(24時間365日)

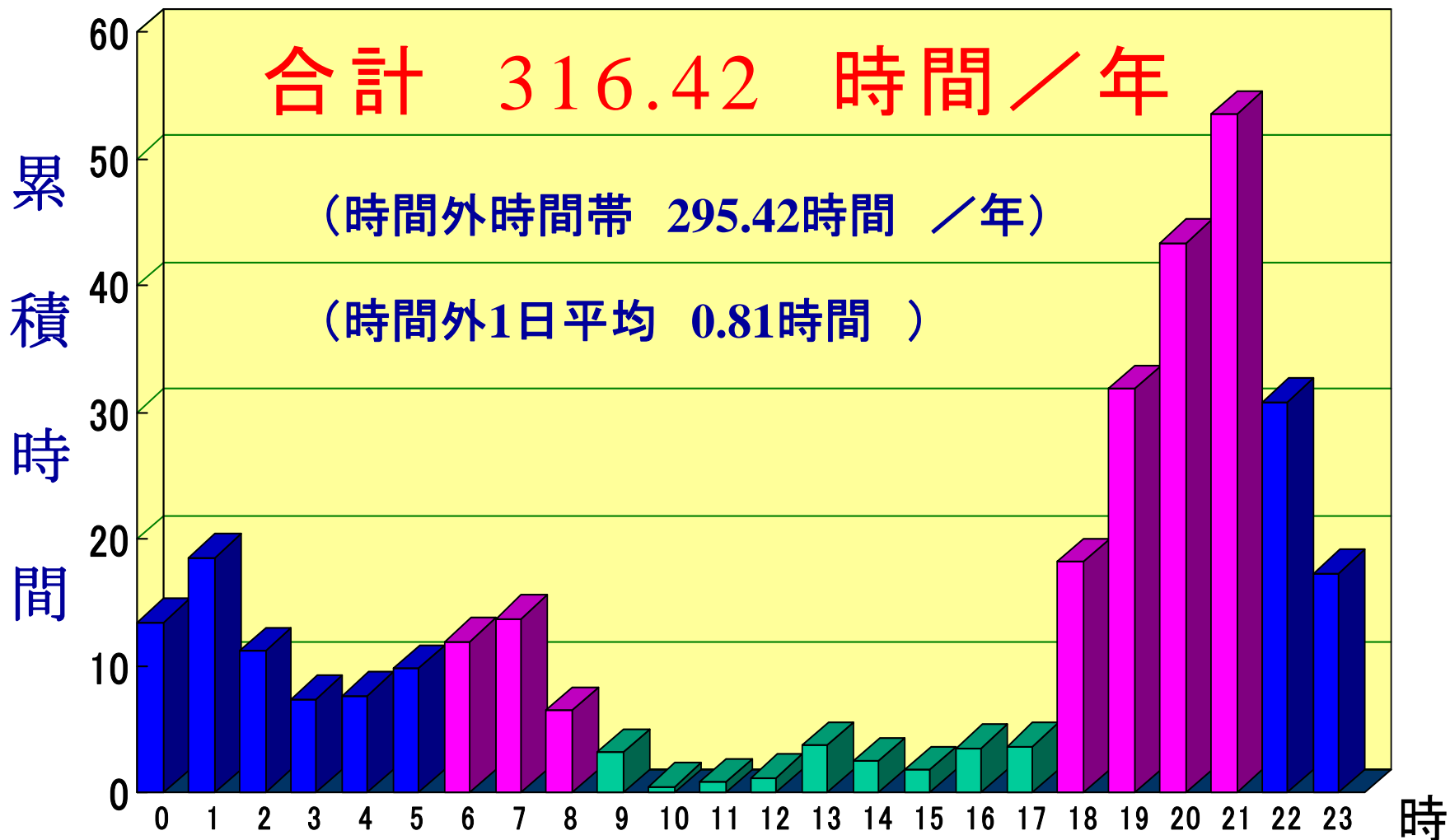
いずれも2極構造化

# 重症患者数の比較(08年)

施設名	病床数	人工呼吸器	酸素吸入	中心静脈栄養	胃瘻経管栄養
仙台医療センター	698	10	62	64	20
東北厚生年金病院	500	6	72	40	20
仙台厚生病院	383	17	35	27	5
仙台往診クリニック	280	37	60	15	90

# 緊急往診が行われた時刻と診療時間

平成15年8月1日～平成16年7月31日



※対象期間レセプトにおいて時刻・診療時間の記載がある往診について累積